

様式第1号（第6条関係）

本庄市住宅用エネルギーシステム設置補助金交付申請書

年 月 日

（あて先）本庄市長

住所
申請者 氏名
電話番号

自己居住用住宅における補助対象システムの設置に当たり、本庄市住宅用エネルギーシステム設置補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

なお、この申請に基づく審査のため、市が住民基本台帳及び市税の滞納状況を確認することについて同意します。

記

補助対象工事等の場所	本庄市
補助対象工事等の予定期間	年 月 日～ 年 月 日
種類及び補助基本額（該当する補助対象システムに「レ」を記入してください。）	
<input type="checkbox"/> ① 太陽熱利用システム（自然循環型）	補助基本額は2万円
<input type="checkbox"/> ② 太陽熱利用システム（強制循環型）	補助基本額は3万円
<input type="checkbox"/> ③ 地中熱利用システム	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額 （上限5万円）
<input type="checkbox"/> ④ HEMS	補助基本額は2万円
<input type="checkbox"/> ⑤ 蓄電システム	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額 （上限10万円）
<input type="checkbox"/> ⑥ 電気自動車	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額 （上限10万円）
<input type="checkbox"/> ⑦ V2H	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額 （上限5万円）

種類	補助対象経費 （消費税等を含む。）	補助基本額 ※1	多世代同居・近居 加算額 ※2	市内事業者加算額 ※3	補助金交付申請額 ※4
①	円	円	円	円	円
②	円	円	円	円	円
③	円	円	円	円	円
④	円	円	円	円	円
⑤	円	円	円	円	円
⑥	円	円	円	円	円
⑦	円	円	円	円	円

※1 千円未満の端数については、切り捨てます。

※2 市内在住の親若しくは生計を一にする中学生以下の子がいる場合又は生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切捨て）を記入します。

※3 市内に本社を置く事業者が補助対象工事等を依頼する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切捨て）を記入します。

※4 ※1、※2及び※3の金額の合計額を記入します。

補助対象経費（消費税等を含む。）	合計	円
------------------	----	---

補助金交付申請額	合計	円
----------	----	---

多世代同居・近居加算に該当する要件（「レ」を記入してください。） ※5	氏名	住所
<input type="checkbox"/> 市内在住の親		本庄市
<input type="checkbox"/> 生計を一にする中学生以下の子		
<input type="checkbox"/> 生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居		

※5 ※2に該当する場合は、記入します。

種類	補助対象工事等請負業者の名称	補助対象工事等請負業者の本社住所 ※6
①		本庄市
②		本庄市
③		本庄市
④		本庄市
⑤		本庄市
⑥		本庄市
⑦		本庄市

※6 ※3に該当する場合は、記入します。

添付書類

- (1) 案内図
- (2) 見積書の写し（補助対象工事等の内容及び金額の内訳が確認できるもの）
- (3) 補助対象システムの設置予定箇所（電気自動車を購入する方は保管予定箇所）の現況写真
- (4) 補助対象システムの内容が確認できる仕様書、パンフレット、図面等
- (5) V2Hを設置していることが確認できる書類（電気自動車を購入する方のみ）
- (6) 建築基準法第6条第4項に規定する確認済証の写し（補助対象システムが設置された市内の新築住宅を購入した方のみ）
- (7) 債権者登録申出書
- (8) その他市長が必要と認める書類

記入例

様式第1号（第6条関係）

本庄市住宅用エネルギーシステム設置補助金交付申請書

令和7年4月1日

（あて先）本庄市長

- (1) 転入予定の方は現在の住所
- (2) 見積書の宛名（工事等契約者）＝申請者
- (3) 昼間連絡のとれる電話番号（自宅or携帯）

住所 本庄市△△-□□-××⁽¹⁾
申請者 氏名 本庄 太郎⁽²⁾
電話番号 080-1234-0000⁽³⁾

自己居住用住宅における補助対象システムの設置に当たり、本庄市住宅用エネルギーシステム設置補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

なお、この申請に基づく審査のため、市が住民基本台帳及び市税の滞納状況を確認することについて同意します。

(4) 転入予定の方は地番でも可

- (5) 申請日から14日以降を目安とした工事等の開始日を記入
- (6) 確実に工事等が完了する、余裕のある日付を記入

記

補助対象工事等の場所	本庄市 △△-□□-×× ⁽⁴⁾
補助対象工事等の予定期間	令和7年4月21日 ⁽⁵⁾ ～令和7年12月31日 ⁽⁶⁾
種類及び補助基本額（該当する補助対象システムに「レ」を記入してください。）	
<input type="checkbox"/> ① 太陽熱利用システム（自然循環型）	補助基本額は2万円
<input type="checkbox"/> ② 太陽熱利用システム（強制循環型）	補助基本額は3万円
<input type="checkbox"/> ③ 地中熱利用システム	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額（上限5万円）
<input checked="" type="checkbox"/> ④ HEMS	補助基本額は2万円
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 蓄電システム	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額（上限10万円）
<input type="checkbox"/> ⑥ 電気自動車	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額（上限10万円）
<input checked="" type="checkbox"/> ⑦ V2H	補助基本額は補助対象経費の10分の1の額（上限5万円）

種類	補助対象経費 (消費税等を含む。)	補助基本額 ※1	多世代同居・近居 加算額 ※2	市内事業者加算額 ※3	補助金交付申請額 ※4
①	円	円	円	円	円
②	円	円	円	円	円
③	円	円	円	円	円
④	218,395円	20,000円	4,000円	4,000円	28,000円
⑤	1,998,000円	100,000円	20,000円	20,000円	140,000円
⑥	円	円	円	円	円
⑦	1,507,550円	50,000円	10,000円	0円	60,000円

※1 千円未満の端数については、切り捨てます。

※2 市内在住の親若しくは生計を一にする中学生以下の子がいる場合又は生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切捨て）を記入します。

※3 市内に本社を置く事業者が補助対象工事等を依頼する場合は、補助基本額に10分の2を乗じて得た額（千円未満の端数は切捨て）を記入します。

※4 ※1、※2及び※3の金額の合計額を記入します。

補助対象経費（消費税等を含む。）	合計	3,723,945 円
------------------	----	-------------

補助金交付申請額	合計	228,000 円
----------	----	-----------

多世代同居・近居加算に該当する要件（「レ」を記入してください。） ※5	氏名	住所
<input checked="" type="checkbox"/> 市内在住の親	本庄 一郎	本庄市 △-□-☆
<input type="checkbox"/> 生計を一にする中学生以下の子		
<input type="checkbox"/> 生計を一にする中学生以下の子がいる親族と同居		

※5 ※2に該当する場合は、記入します。

種類	補助対象工事等請負業者の名称	補助対象工事等請負業者の本社住所 ※6
①		本庄市
②		本庄市
③		本庄市
④	〇〇電気株式会社	本庄市 本庄◇◇-◎◎
⑤	〇〇電気株式会社	本庄市 本庄◇◇-◎◎
⑥		本庄市
⑦	株式会社エコ□□	本庄市

※6 ※3に該当する場合は、記入します。

添付書類

- (1) 案内図
- (2) 見積書の写し（補助対象工事等の内容及び金額の内訳が確認できるもの）
- (3) 補助対象システムの設置予定箇所（電気自動車を購入する方は保管予定箇所）の現況写真
- (4) 補助対象システムの内容が確認できる仕様書、パンフレット、図面等
- (5) V2Hを設置していることが確認できる書類（電気自動車を購入する方のみ）
- (6) 建築基準法第6条第4項に規定する確認済証の写し（補助対象システムが設置された市内の新築住宅を購入した方のみ）
- (7) 債権者登録申出書
- (8) その他市長が必要と認める書類